

令和5年12月15日

西和賀町議会議長 高橋 雅一 殿

提案者 西和賀町議会議員 普本歌織

賛成者 西和賀町議会議員 高橋 宏

パレスチナ自治区ガザ地区における即時かつ持続的な人道的休戦を  
求める決議

上記の議案を、別紙のとおり西和賀町議会会議規則第14条第1項及び第2項  
の規定により提出します。

#### 提案理由

イスラエルとパレスチナのイスラム組織ハマスの大規模衝突により、パ  
レスチナガザ地区において、人命が深刻な危機的状況にさらされるととも  
に、市街地に甚大な被害をもたらしていることに強く抗議し、即時かつ持  
続的な人道的休戦を求める決議をしようとするものである。

## パレスチナ自治区ガザ地区における即時かつ持続的な 人道的休戦を求める決議

イスラエルとパレスチナのイスラム組織ハマスによる大規模衝突は、一時戦闘を休止したものの、再びガザ地区への激しい攻撃が行われている。子どもたちを含め、多数の民間人に犠牲者が生じ、人命が深刻な危機的状況に直面しているとともに、市街地に甚大な被害をもたらしている。

国連総会は 10 月 27 日、イスラエルとパレスチナのイスラム組織ハマスの大規模衝突をめぐり、「人道的休戦」を求める決議を 121 か国の賛成で採択した。

西和賀町議会は、生命行政を標榜する町として、日本政府をはじめ国際社会に対して、またこの紛争に関わる全ての当事者に対し、次のことを強く求め訴える。

- 1 即時かつ持続的な人道的休戦及び人質の即時解放
- 2 国際法、国際人道法の遵守
- 3 人道的被害の抑制、人道支援物資の供給を通じた人道状況の改善

以上、決議する。

令和 5 年 12 月 15 日

岩手県西和賀町議会